

提出先の森林管理署を記載

入林届 (無人航空機を飛行させる場合の入林届)

令和〇年〇月〇日

〇〇〇〇管理署長 殿

申請者住所 〇〇県〇〇市〇〇〇

名前 (名称) 株式会社〇〇〇〇

会社・団体・研究室等の活動の用で入林する場合はその申請者及び管理責任者となる者の名前で届け出ること

代表取締役 〇〇〇〇

申請者 〇〇〇〇

連絡先 〇〇課 〇〇 TEL:000-0000-0000
MAIL:〇〇〇〇〇@〇〇.〇〇.jp

下記により、国有林野内において無人航空機を飛行させるので入林届を提出します。

記 入林箇所が複数林小班の場合「外」を記載

1 入林の場所 〇 県 〇〇市 国有林 〇〇林班 〇〇小班 外
(別添図面のとおり)

2 入林の期間 自 令和〇年〇月〇日 至 令和〇年〇月〇日 (うち1日間)

3 入林の目的 無人航空機による〇〇 (例:空撮、資材運搬、電波中継 etc.)

飛行範囲及び操縦者の位置を図示

天候等により入林日を確定できない場合は、1週間程度の期間を指定し、うち何日間入林するか記載

4 無人航空機を飛行させる場所等

○無人航空機の飛行場所又は経路 (別添図面を添付) : 別添図面のとおり

○無人航空機の飛行日時: 令和〇年〇月〇日 (〇時~〇時)

航空法の制限(日中)に留意

○無人航空機の飛行目的: 例) TV 番組「〇〇」のロケ映像撮影、個人の趣味での空撮 etc.

○無人航空機の飛行高度: 〇〇m未満

5 入林者氏名 (申請者以外)

航空法の制限(150m)に留意

氏名 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

連絡先 000-0000-0000 000-0000-0000

具体的に記載し、特に空撮の場合は映像の用途についてもわかるようにする

※入林者が多数の場合は、別途入林者名簿を添付願います。

6 注意点の確認

以下の注意点を確認した上で無人航空機を飛行させます。

※□内にチェック願います。

- 無人航空機の飛行にあたっては、航空法等関係法令を遵守し、これに基づく必要な手続きをとること。
- 事故防止に万全を期すこと。特に、国有林野職員から指示があった場合、これに従うこと。
- 第三者のいない上空で飛行させること。また、第三者の立入等が生じた場合には速やかに飛行を中止すること。
- 国有林野の貸付地上空について、貸付地の管理者が無人航空機の飛行ルールを定めている場合、当該ルールを遵守して飛行すること。
- 不必要な低空飛行、高調音を発する飛行、急降下等により人、物件等に迷惑を及ぼすような飛行を行わないこと。特に一般の入林者、他の国有林野事業の受託者等への危害又は迷惑となる行為を行わないこと。
- 希少な野生生物が生育・生息している地域では、営巣期間中は飛行を避ける等生育・生息に悪影響を及ぼさないようにすること。特に営巣箇所が見られた場合は、当該箇所及びその周辺で飛行させないこと。
- 無人航空機による事故が生じた場合又は無人航空機を紛失した場合は、速やかに森林管理署等に連絡すること。
- 無人航空機の回収は入林者の責任で行うこと。
- 別紙の入林に際しての遵守事項を守ること。

必ず内容を確認し、チェックマーク (✓) を付ける